

自治会だより



自治会・管理組合連絡会準備会開催について（続報）

6月下旬にスタートした自治会・管理組合連絡会準備会は、その後第2、3回と打合せを重ね、今後の進め方についてより具体的に意見を交わしました。

前号でお伝えした協定書（案）は、表題：「地域生活における課題解決の取り組みに関する協定書」として締結に向け進めることとなり、早ければ9月には「東三番街（管理組合・自治会）連絡会」（以下「連絡会」）として正式にスタートの見込みです。

今後は具体的な課題を選定していくこととなりますが、その中の一つであるゴミ処理関連については、行政上は自治会が窓口となっておりますので、現状認識の確認と今後の対応（役割分担、コスト負担など）について協議する必要があることを確認しました。ゴミ処理については、言うまでもなく自治会員のみならず、東三番街全世帯に関わりますので、新たに発足する連絡会を有効に活用する最初の事例としていければ考えています。会員の皆様もご意見ご要望等あれば自治会までお寄せください。

行政から見た地域



地域における戸建て／マンション（管理組合）と自治会との関係
（あくまでイメージです）

自主防災組織活動報告：防災資機材を購入しました

年度初めに申請していた「さいたま市の自主防災組織育成補助金（防災資機材等の購入代金の3/4を市が補助してくれるもの）」がこの度認められましたので報告します。申請して認められた防災資機材は次のようなもので、総額 528,800 円（内 396,600 円が補助金）となります。

- ①バルーン投光器 1 台（317,900 円）：数を揃えたいですが高額のため今年は 1 台
- ②メッシュベスト 30 枚（29,040 円）：一目で防災メンバーとわかる様に着用
- ③扇風機 3 台（35,197 円）：避難所用
- ④レインウェア 10 着（53,460 円）
- ⑤安全長靴 10 足（42,900 円）
- ⑥LED ヘッドライト 10 個（14,773 円）
- ⑦折りたたみ式ヘルメット 10 個（35,530 円）

④⑤⑥⑦は災害時に東三番街災害対策本部で活躍するメンバーの装備として備えたものです。いざという時にすぐ使用できるよう、防災倉庫に保管するのではなく、これらを 1 セットとして災害対策本部のメンバーに順次貸与し、各人で管理してもらうこととします。これらの装備は来年以降も購入し充実させてゆく予定です。今年度の購入は以上ですが、いざという時のために必要な資機材はまだ不十分です。不足分は次年度の防災予算案（11 月に作成）に反映してゆきたいと思えます。 <防災担当>

8 月度資源物回収日と資源物回収状況

★資源物回収対象品目は、「新聞」「段ボール」「雑誌」「牛乳パック」「繊維」「アルミ缶」の 6 品目です。

①資源物回収日

9 月 4 日（土）、9 月 18 日（土）両日とも、集会所玄関前に、当日の朝から午後 1 時（9 月から午後 2 時⇒午後 1 時に変更）までの間にお持ちください。
（台車も自治会掲示板付近にご用意しています。）

②資源物回収状況

7 月度	2,010 kg	（前年度比 126.4%）	含むアルミ缶 30 kg
1 月～7 月度の累計	16,250 kg	（前年度比 94%）	含むアルミ缶 210 kg

<衛生 並木>

自治活動（各役員）って、どんな活動しているの？

<環境専門>

1991 年のアーバン入居時には、当団地は高速道からの騒音問題、産廃中間処理場のばい煙問題がありました。当初、その対応部門として管理組合に「環境専門委員会」が設けられましたが、行政との窓口は自治会になるため 1993 年に管理組合から自治会へ役割移管しました。現在は、生々しい環境問題は解決し、2018 年に周辺 10 自治会と「深作多目的遊水地協議会」を立上げ、公園・遊水地の自然環境を考える会にもなっています。住みたい「東三番街」および「春野」を維持・改善するために協力いただけるメンバーを探しています。フルタイムの活動でなくても、協力いただける方は自治会へお知らせ願います。

＜監事＞

監事の役割は、自治会役員が会員の負託を受け自治会運営を行う上で、東三番街自治会会則や法令・条例に則り会員の利益に適う執務がされているかを監査するものです。とは言え、ただ監査するだけでなく他役員の皆さまと同様に同じ東三番街に居住する者として、東三番街の住環境やコミュニティがより良いものになるように努力してまいりますので、今後ともご協力のほど宜しくお願いいたします。

春岡村の伝説 <丸ヶ崎観音堂>

昭和の初めごろまで、このあたりの田畑は馬や人が耕していました。旧出戸橋の先にある丸ヶ崎観音堂では、かつて3月のお彼岸の中日の観音様で「馬寄せ」が行われ、赤や青のきれいな飾りをつけた農耕馬が農夫に引かれてやってきました。その年に来たお嫁さんも勢ぞろいしてお参りしました。飾り馬に乗ってくるお嫁さんもいました。露店がたくさん出て子供たちは小遣いを持って遊びに行きました。大人も子供もみんな行きました。とにかく何も楽しみがないから、隣の砂村や深作村の観音様も見に行きました。（春岡小学校百周年記念誌『春岡の歩み』より大正8年卒業生の話）

『思い出の春岡』の著者銭場佐一郎氏（明治34年生）は「2月15日は深作字原（春岡3丁目辺り）にあった観音様の日で、小学校時代まではかなり沢山の馬がおもいおもいの衣装で飾られて出たものだが、昭和7、8年頃からはその数も少なくなり、終戦後はその姿も見られなくなり、昔の俵（おもかげ）はどこへやらの感がする」と書いています。丸ヶ崎観音堂の道に面して文政2年（1819）造立の石仏馬頭観音塔が立っています。お堂の前の道が往還、つまり交通の要衝にあたる古道だったので、この馬頭観音塔は道祖神といって道行く人々の安全を守ってくれる神様でした。「いはつき・おうみや・はらいち・こうのす・志ゆうふ・きさい」（岩槻・大宮・原市・鴻巣・菅蒲・騎西）の道しるべが刻まれています。馬にまたがる馬頭観音はとても珍しいそうです。では、古道をたどってみましょう。丸ヶ崎観音堂から東へ坂を下り、見沼代用水東縁にかかる



旧出戸橋を渡ります。左手には見沼代用水を掘った時の土を盛った塚が見えます。ファミマの駐車場脇を県道東門前蓮田線沿いにコスモマンションの向かいの道を16号方面へ行きます。当地の字名は本村（ほんむら）といって江戸時代、丸ヶ崎村の中心で、かつて堀をめぐらせ立派な長屋門の名主の家がありました。16号を渡りネットヨタとホンダの間の道を進み、プロムナードを抜けると丸ヶ崎新田の田んぼの中の通称二間道路に出ます。田んぼの中を進み突き当りを左に行くと薬師堂と寅子伝説の子鱈社があり、その脇の小道を抜けると綾瀬川に突き当たります。綾瀬川は昭和初めの改修以前は、手前の民家のすぐ裏まで曲がりくねって流れていました。ここにかかっていた旧関橋を渡ると蓮田の馬込に至る、というのがかつての往還でした。川向うの家の前には往還のなごりで斜めに細い道が残っています。このように昔は往還沿いにお寺や神社、お堂があったので、これらをたどると昔の道が見えてくるんだよ、と村のおじさんが言っていました。ちなみに丸ヶ崎氷川神社は道一本隔てていますが、元は観音堂の前の古道まで参道が伸びていたそうです。多聞院も元々は本村にありました。（『丸ヶ崎の歴史と民俗』の元禄時代の古地図をみるとわかります）

（写真は丸ヶ崎観音堂の馬頭観音塔）

（平山由喜）

便利で身近な存在

地域No1スーパー

BELX

東大宮店

良い商品を毎日安く

地域の皆様に

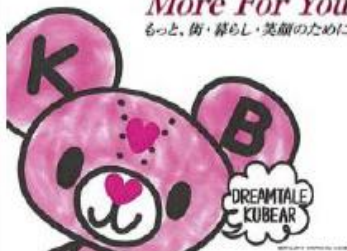
お届けします

TEL 682-0646

武蔵野銀行

More For You

もっと、街・暮らし・笑顔のために



深作支店

さいたま市見沼区深作2-1-2

電話 (048) 688-5191



【販売と施工】
水漏れの修理からリフォームまで
システムキッチン・冷暖房設備
ユニットバス・トイレ洗面化粧台等

・営業時間 9:00~19:00
・定休日 日曜、祭日

お湯・水・ガス・住まいのリフォーム

有限会社 **古沢商店**

お見積り無料 TEL 0120-230-371

さいたま市見沼区深作2-23-8



皆様の御協力に
感謝申し上げます。

地域のホームドクター

内科、皮膚科、小児科、

リハビリテーション

春野クリニック

深作3-40-5

(Tel)680-1122

休診日：日祭日

月～金 9:00～13:00

15:00～19:00

土 9:00～13:00

14:00～17:00

(30分前で受付終了)

眼科全般
日帰り白内障手術

のいり眼科
クリニック

東大宮6-9-1

☎048(688)7575

バス停：東大宮6丁目・丸ヶ崎 近く

診療時間 9:00～12:30

15:00～18:00

休診日 土曜午後・日曜・祝日